

## 情報処理安全確保支援士特定講習 講習情報

株式会社バルクホールディングス

### Cyber-Threats and Defense Essentials

実施機関名	株式会社バルクホールディングス		
講習名	Cyber-Threats and Defense Essentials		
特定講習番号	22-009-031		
講習形態	リモート形式及び集合形式	定員（1回あたり）	12名
受講日数	2日間	受講時間	13時間
受講料	275,000（円/税込み）		
対象分野 <ITSS+（セキュリティ領域）>	主な分野	セキュリティ監視・運用	関連分野 デジタルプロダクト運用 脆弱性診断・ペネトレーションテスト セキュリティ調査分析・研究開発
講習内容	実際にAPT攻撃を受けて検知する業務を実体験するハンズオンを中心とした実践的なトレーニング。仮想化技術によって安全に分離された環境下でリアルタイムに実際のAPT攻撃を受け、対応を行います。		
具体的な到達目標	実際のサイバー攻撃を受け、複数の検出・監視ツールを駆使してサイバーインシデントを検出し、その分析を行うためのスキルを習得する。		
修得できるスキル	<ul style="list-style-type: none"><li>複数の検出・監視ツールを駆使してサイバーインシデントを検出</li><li>検出したインシデントの分析</li></ul>		
講習の理解・習得のために推奨される実務経験	システム部門またはセキュリティ部門で1年以上従事経験がある		
講習の理解・習得のために推奨される知識・技術	SIEMツールについて操作経験があることが望ましいですが、必須ではありません		
技術・知識の到達度の把握・測定方法	演習に取り組んだ結果の報告提出を求め、あらかじめ設定した各演習目標に到達していく、かつ所要時間内で演習を完遂できたかをもって習得技術の把握・測定を行う。		
修了認定の判断基準	<ul style="list-style-type: none"><li>修了認定は、演習問題の審査に合格した者に対して行う</li><li>演習結果において、60点以上を合格する。</li></ul>		
修了認定基準に満たない受講者への措置	修了証取得のためには、再受講をお願いします		
受講者に対するサポート体制	リモートコントロールソフトのNet Supportツールを用いて、受講生の作業状況を把握し、遅れている受講者の方がいる場合は講師または、補助講師によるフォローアップを行います。		
講習実施施設所在地	CYBERGYM 赤坂アリーナ 東京都港区赤坂1-14-11 HOMAT ROYAL 1F		
ホームページ	<a href="https://cybergymjapan.com/">https://cybergymjapan.com/</a>		